

第3回 魚津市立大町・村木・上野方・本江小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成 28 年 9 月 12 日（月） 午後 7 時から午後 8 時 45 分
2. 場 所 魚津市役所第一分庁舎 会議室
3. 出席者 委 員 22 名
事務局 6 名
4. 議事等 (1) 統合小学校の校名募集結果について
① 集計表（五十音順一覧・キーワード別）
(2) 校名案の選定について
① 意見交換
② 校名案の絞込み
(3) 生活部会（通学路・学校指定品）の部会員選出について
5. 議 事
事務局 ただいまより、魚津市立大町・村木・上野方・本江小学校統合準備会を開催する。次長より挨拶を行う。
次 長 — あいさつ —（略）
事務局 それでは議事の進行を会長にお願いします。
会 長 次第に沿って進行する。最初に、統合小学校の校名募集結果について、事務局より説明をお願いします。
事務局 — 統合小学校の校名について説明 —
* 学校名の選定方針について説明。・・・資料 9
* 参考資料として集計表（五十音順一覧・キーワード別）を配布。
会 長 ただいまの事務局の説明で質問や意見があればお願いしたい。
A 委員 清流小学校のときは、小学校の 37%であったが、今回は 17%と少なかった。理由はあるのか。
事務局 今回は夏休み中の募集であったことが影響していると思われる。
会 長 他に意見はあるか。
無いようなので、次第の 2、校名案の選定について事務局より説明をお

- 願いたい。
- 事務局 — 統合小学校の校名について説明 —
募集結果は配布した参考資料のとおり。この後、委員各位に意見を述べてもらい、それを踏まえて本日は校名を3案程度に絞り込みたい。絞り込みは一人2案程度の投票によって行いたい。
- 会長 事務局より、意見交換をした後に校名案を絞り込みたいとの提案があった。ただいまより委員一人一人より募集結果について意見を伺いたい。
- B委員 「中央」が一番多いと予想していたが、そのとおりであった。「中央」でよいと思う。
- C委員 「中央」が分かりやすい。「中央」でも「魚津中央」でも良い。他に挙げるとすれば「有磯」も良い。
- D委員 「中央」は黒部市にもあり、紛らわしくならないかと感じた。しかし、一番応募が多いこともあり、「中央」でも良いのでは。「海峰」、「有磯」も良い名前だと思う。
- E委員 「桜」「蜃気楼」も面白いと思う。
- F委員 4校が共通する名前が良い。「海峰」が良いと思ったが氷見市にあると聞いて驚いた。
- G委員 清流小学校が川のイメージとするならば、この統合校は何をイメージするのかを考えた。今後、学校統合が進む中で、市内の小学校の名前で魚津市をイメージするといったコンセプトを持って校名を決めても良いのではと思う。
- H委員 校名の絞り込みについて再度聞きたい。スケジュールでは11月の教育委員会会議で校名を機関決定し、12月の市議会で議決されるとなっている。そのため、この場で絞り込みを行うのではなく、一度全ての案を持ち帰り、地区や保護者に聞いたうえで、再度協議しても時間的に間に合うと思うが、如何か。
また、募集結果についての意見だが、「中央」が一番多い結果となった。この名前は中央集権的なものをイメージしてしまう。「中央」ではなく、「中部」が良いのではと思う。
- 会長 ただいま委員よりスケジュールについて提案があったが、委員の意見を全て聞いたうえで諮りたいと考える。
- I委員 「中央」という名前については、H委員と同意見である。他の校名については決め手がないと感じる。

- J 委員 「中央」が多いのは予想していたとおり。事務局の説明もあったが、単に応募数が多いで決まるものでもない。そういったなか、4校が仲良くやっていくための名前を決めたい。「仲津風」は意味合いも理解できるので、個人的に気に入っている。
- K 委員 応募数と種類の多さに驚いている。「中央」が多いことから、これについては検討する必要がある。
- L 委員 4校に共通するものが良い。歴史を感じる「小津」も良い。
- M 委員 他の地区の方が、なぜこの統合校が「中央」なのかわからないか気になるところだ。また、4つの学校に共通したものや特色のある名前になればよいと思っている。応募案の中から「これが良い。」とは決めかねる。
- N 委員 統合校の位置から、「中央」だと思う。
- O 委員 校名を歴史的な背景を示すものにするのか、あるいは子どもたちの未来を見据えたものにするのか。これから考えたい。
- P 委員 個人的には、「四つ葉」や「中部」が良い。
- Q 委員 新しい学校というイメージが強く表現されている名前が良い。募集結果の中の、「旭（あさひ）」からは、立山連峰から昇る朝日が新しい学校に降り注ぐイメージが思い浮かぶ。
- A 委員 「中央」が多いことから、それで良いと思う。また、「四つ葉」も良い。
- R 委員 理由から「海峰」も良いと思うが氷見市にある。「夢の里」もニュアンスは良いが、どこにでもある感じもする。改めて4つの学校をまとめた名前を考えるのは難しいと感じた。
- S 委員 「海峰」・「有磯」が良い。
- U 委員 統合校の位置から、「魚津中央」が良いのではと漠然と思っていた。資料には出てないが、協議の中で、校名は「東西南北」を使わないと決めたとする。そうであるならば、「中央」も同じでは。

T 委員	「魚津」で良いのでは。
V 委員	「中央」は 45 票ある。無視できない数である。資料 9 に応募数の多い 10 件が挙げられている。もう一度この 10 件を持ち帰り、地区などで意見を聞いて再度協議したらどうか。
W 委員	V 委員と同じ意見である。
会 長	いろいろな意見が出た。ここで、参考として申し上げるが、「中央」小学校は、富山市、黒部市にある。また、「立山中央」・「上市中央」もあり、「中央」と名がつく学校は県内に 4 校ある。他にも、名前が同じ学校として「Q 委員」小学校があり、県内に 2 校ある。 これまでの意見交換の中で、校名案を一度持ち帰り、地区等で意見を聞いて再度協議するとの提案があった。事務局に尋ねるが、スケジュールは大丈夫なのか。
事務局	12 月議会に議案として提案したいので、11 月中にまとめれば良い。スケジュールは大丈夫だが、次回統合準備会で校名を決めてもらいたいので、その方法について本日協議してもらいたい。
会 長	事務局の説明から、H 委員、V 委員が提案した、校名応募結果を一度持ち帰って、次回再度協議することに、日程上の問題はないとのことであった。他の委員は、この提案について意見があればお願いしたい。
C 委員	持ち帰ってどのように検討することになるのか。
V 委員	1 つに絞るのではなく、2～3 案に絞込み、それを各地区から持ち寄って、次回統合準備会で協議すれば良い。
H 委員	10 月下旬までに校名案が最終的に決まればよいのでは。
事務局	そのとおり。
H 委員	応募件数全てを持ち帰らなくても良いが、一度持ち帰って再度協議すれば良い。
事務局	持ち帰って協議することのことだが、どこで協議することになるのか。

H 委員	各地域振興会に任せれば良いのでは。
B 委員	私の地区では、10月上旬に行われる地区運動会で意見を集約したいと考えている。
事務局	意見の集約は、地域ごとに任せるのか、統一した方法とするのか、意見をまとめておきたい。
V 委員	各地区に任せても良いのでは。地区に諮る件数は資料にある10件に2～3件加えたものでよい。
I 委員	地区に諮る方法はある程度、統一したほうが良い。
V 委員	最終的に校名案を選定するのは、統合準備会である。地区等の意見は一つに絞るのではなく、2～3案に絞れば良い。
会 長	これまでの意見から、校名案を地区に持ち帰り、再度協議することとしたい。持ち帰りの件数は応募全てとするのか、この場である程度絞り込むこととするのかを決めたい。
H 委員	準備会だよりでは、応募件数の全てを記載するのか。
事務局	全ての結果を記載することとしたい。
D 委員	清流小学校の名前を決めた時の資料では、事務局から当時の統合準備会委員に「各地区から意見の集約を依頼した。」とある。どのように意見集約したのか。
事務局	(清流小学校の場合は) 2回目の統合準備会で応募結果を報告し、その場で3つに校名案を絞り込んだ。その後、絞り込んだ校名案を地区等に持ち帰り、協議してもらいたいと依頼した。協議の方法は各地区に任せたため、統一されていなかった。時間的な制約も有り、意見が偏った面もある。
D 委員	全て同じ方法ではなく、ある程度協議方法は決めておいたほうが良い。
V 委員	地区住民に意見を聞くことは大切である。

会 長 これまでの意見をまとめる。地区に持ち帰って意見集約することとするが、その持ち帰る件数を決めたい。出された意見は
①この場で2～3件に絞り込んだものとする。
②資料9にある10件にこの場で絞り込んだ2～3件加えたものとする。
③全応募件数とする。
の3点である。多数決で決めることとしたい。

—— 多数決の結果、②となる ——

会 長 多数決の結果、資料9にある10件にこの場で絞り込んだ2～3件加えたものとする。

事務局 2～3件絞り込むということだが、その方法を提案したい。2件を絞り込むこととし、この場で投票により決したい。各委員より資料9にある10件以外の校名案を投票してもらいたい。なお、投票する件数は2件以内とし、該当がなければ無記入でも良い。

会 長 事務局より提案があったが、よろしいか。

—— 異議なし ——

—— 投 票 ——

【投票結果】

中部・・・7件	夢の郷・・・2件
有磯・・・8件	敬愛・・・1件
会桜・・・1件	四葉・・・1件
山海・・・1件	さくら・・・1件
旭・・・1件	蜃気楼・・・1件
中央・・・1件	桜野木町・・・1件
仲津風・・・1件	

会 長 投票の結果がでた。「中部」「有磯」が多い。これで決したい。他は件数が少ないため、外すこととしたいがよろしいか。

—— 異議なし ——

会 長 それでは、次のことを確認したい。

- ① 地区等に持ち帰るのは、資料9にある10件に、「中部」「有磯」を加えたものとする。
- ② 資料9に挙げてある10件の中に「中央」「海峰」があるが、これは県内に同じ名前の学校名が存在することを周知することとしてもらいたい。
- ③ 「四葉」と「四つ葉」といった違いの取り扱いは、次回の統合準備会で協議する。

会 長 次に、各地区で持ち帰った時の協議方法だが、これまで様々な意見が出ている。協議方法を決める前に、地区の意見集約の期限を決めたい。

事務局 次回の準備会は10月24日の週に開催したいと考えている。その前までに事務局に伝えてもらいたい。

H委員 絞り込む件数はどのくらいになるのか。

事務局 各地区3つに絞り込んでいただきたい。次回の統合準備会で各地区等で持ち寄り協議し、校名を決定したい。

会 長 保護者、学校についてはどのように協議するのか。

事務局 子どもたちの意見は、保護者を通じて反映されると思われる。そのため、学校としては再びアンケートなどは行わないとしたいがよろしいか。

M委員 賛成する。低学年の子どもたちは理解することは困難であると思われる。

—— 反対意見なし ——

会 長 それでは、子どもたちの意見は、保護者を通じて反映されるものとし、学校が再びアンケート等行わないこととしたい。保護者について、意見はあるか。

—— 「各地区で任せれば良い。」の声 ——

会 長 それでは、保護者の意見集約の方法も各地区に任せることとしたい。

C 委員 意見集約は、10月24日までとのことだが、事務局が事前に把握できるのであれば資料を作成し、送付してもらいたい。

会 長 この場で各地区が何日までに集約できるとは決められないと思う。事前に把握できれば資料を作成し送付することとしたいが、事務局はよろしいか。

事務局 事前に送付できたら対応したい。

会 長 それでは、次第の4、その他。生活部会（通学路・学校指定品）の部会員選出について事務局より説明をお願いします。

事務局 —— 生活部会（通学路・学校指定品）の部会員選出について説明
資料10 ——

会 長 事務局の説明で、質問等があればお願いしたい。

S 委員 何回くらい開催されるのか。頻度は。

事務局 清流小学校の場合は4回程度あった。協議内容によって回数は決まると思う。開催頻度は多くて月1回と思われる。統合準備会と日程が重なることはない。

会 長 他に質問はありますか。

会 長 それでは、校名案の意見集約については10月24日までをお願いしたい。これにて、第3回統合準備会を閉会する。

—— 閉会 ——